



「やあ、久しぶり。どがあしどる…」

# お茶でも飲んで話そう会

令和4年11月24日



今年4月、初めての事業としてスタートしたこの会も、回を重ねて8回目の開催となった今回、参加者は33名。今までで一番多い参加人数で、会場内は大いに盛り上がりました。

顔を合わせるなり、すぐに始まるフリートーク、そして今回は集中力を試してみようと「5つの間違い探しゲーム3種類」を楽しみました。スタートの合図とともに、賑やかだった会場が一瞬静寂に包まれたのも束の間、「雲の形が違うー!」「犬のしっぽの向きー」「煙突がなーい!」。吾郷のみなさんは、本当に何をやって頂いても、真剣に楽しく取り組んで頂いて、盛り上がり半端ないです(笑)。

こんなひと時を過ごしながら、「次回も元気で来ようでな」。永く継続したいと思える、最高に有意義な時間をみなさんと一緒に楽しむ事ができました。



11月29日(日)  
**吾郷地域 日帰りバスツアー**  
**晩秋の匹見**



冬間近とは思えない、汗ばむ陽気の好天に恵まれた11月最後の日曜日、吾郷地域日帰りバスツアーを実施。向かうは一路晩秋の匹見峡。なんともユニークなミステリーハウスとやらがあるということで、バスにゆられる事3時間半、益田市街を通り抜けると、周囲はすっかり山に囲まれた風景が広がっている。車内は一人二席使用でゆったり、ビールやお茶を片手に話が弾んだ。

山間に突如見えて来た木造二階建て巨大迷路、その奥に目的のミステリーハウス。こちらも木造で意外に小振りな前傾姿勢の奇妙な建物。入り口までは皆さん一緒に向かったものの、中を見るなり辞退者数人。家の中に一歩入ると普段感じない奇妙な重力が襲いかかり、斜めに建っている傾いた家に対して平行に置かれている家具。頭ではわかっていても、なかなか前に進めない、そんな不思議な体験が出来るユニークな家だった。

そのあと、お目当ての昼食に買物と、定番ながら楽しい一日を過ごした。



**12月11日(日)**  
**10:00~ そば打ち体験教室**



講師：塚本 博隆さん (粘淵)



吾郷公民館では1年ぶりとなる、そば打ち体験を開催しました。講師は今回も塚本博隆さんに依頼し、10名の参加がありました。

二八そば400gを二人一組で、体験スタート。そば粉全体に水が行き渡るように指先で混ぜ合わせる「水回し」。これはそば打ちの最重要ポイントです。慎重に3回に分けて加水していきます。途中塚本さんにチェックしてもらい、順調に作業が進みました。こね上げた生地を伸ばし台にのせ、四角形になるように力を込めて薄く伸ばしていき、重ね合わせた蕎麦を最後に包丁で均等に切り分けて終了。「きしめんになったあ(笑)」。初体験の方もおられましたが、塚本さんの指導のもと、見事なそばが打ち上がりました。

お待ちかねの試食タイムでは、塚本さんが見本で打たれたそばを、これも薬味として用意して頂いた、わさび大根など3種類の大根と山芋、刻み海苔、ねぎなどを好みで加え、美味しく頂きました。

「めっちゃうまい!」「次が楽しみ!」。大好評の体験でした。

